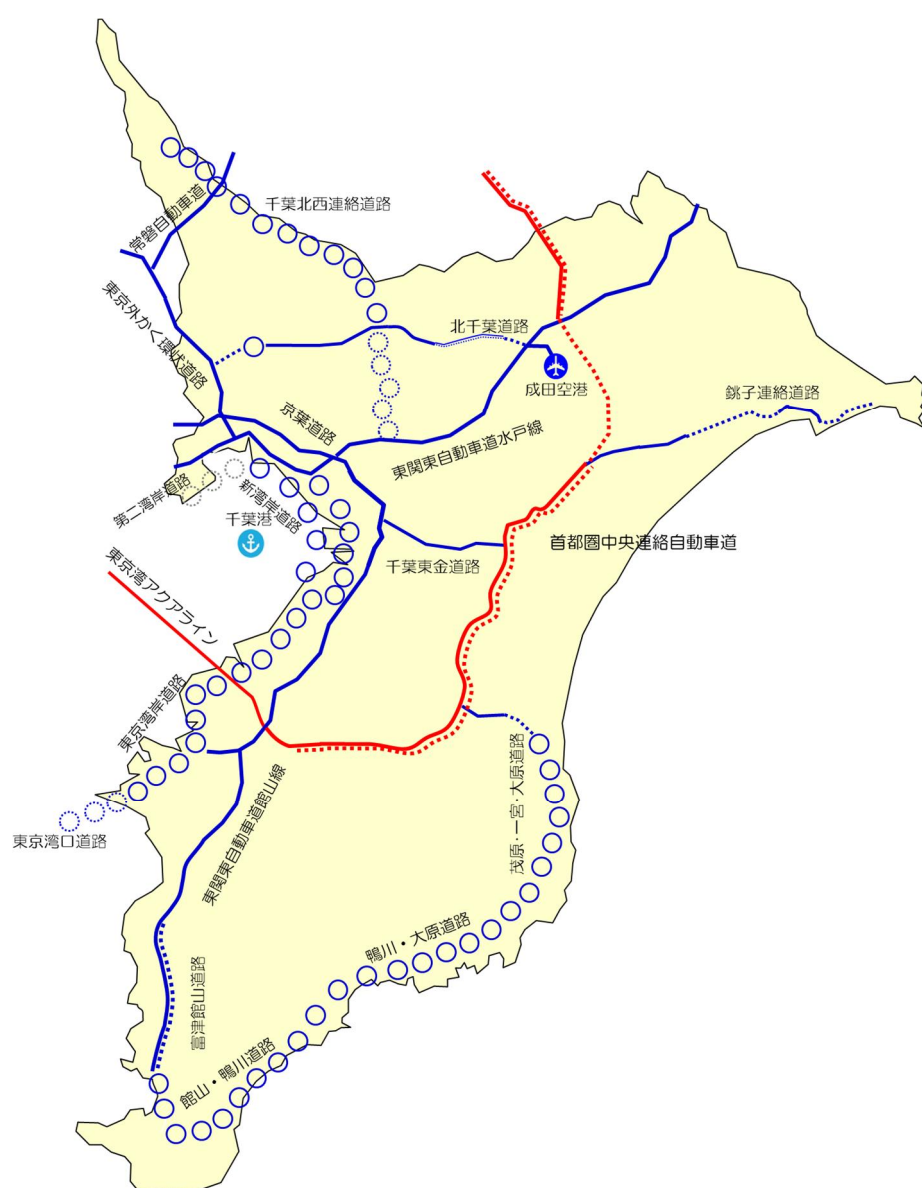


首都圏中央連絡自動車道の整備促進に関する 要 望 書

令和8年8月28日



首都圏中央連絡自動車道建設促進期成同盟会

会長 千葉県知事 熊谷 俊人

首都圏中央連絡自動車道の整備促進に関する要望書

首都圏中央連絡自動車道（圏央道）の千葉県区間につきましては、関係者の方々のご尽力により整備の推進が図られていることに、心から御礼申し上げます。

圏央道は東京湾アクアラインと一体となって、首都圏の各都市と成田空港などの拠点間を環状につなぎ、成田空港の「第2の開港」に伴う県内経済の活性化、災害時における緊急輸送ネットワークを強化するなど、平常時・災害時を問わず安定した人・モノの流れを確保することからも極めて重要な高規格道路です。

県内の圏央道周辺地域では観光施設への入込客数の増加や、物流施設等の立地の進展など経済に好循環をもたらすストック効果が現れております。

また、国土強靱化を図り、地方創生と地域経済の活性化を実現するなど、ストック効果を県内はもとより、首都圏に広げていくためにも、圏央道の早期完成が必要不可欠です。

さらに、圏央道の全線開通により、アクアラインを経て羽田空港に至るルートは、成田と羽田を結ぶ新たな軸となり、ゲートウェイの効果を首都圏へと広域に波及させるコリドーとなることから、千葉県のみならず我が国の産業競争力が大きく高まることも期待されます。

つきましては、圏央道の1日も早い全線開通と、整備効果をさらに高めるための、インターチェンジやパーキングエリアの更なる整備等に、特段のご配慮を賜りますよう、ここに要望いたします。

記

- 1 大栄ジャンクションから松尾横芝インターチェンジ間については、令和8年度の開通に向け、確実に事業を進めること。併せて、大栄ジャンクションから多古インターチェンジ間については、令和8年秋頃の開通に向け確実に事業を進めること。
- 1 県境から大栄ジャンクション間の4車線化については、令和8年度の供用に向け、確実に事業を進めること。また、事業化されている松尾横芝インターチェンジから東金ジャンクション間の4車線化については、一日も早く工事に着手すること。

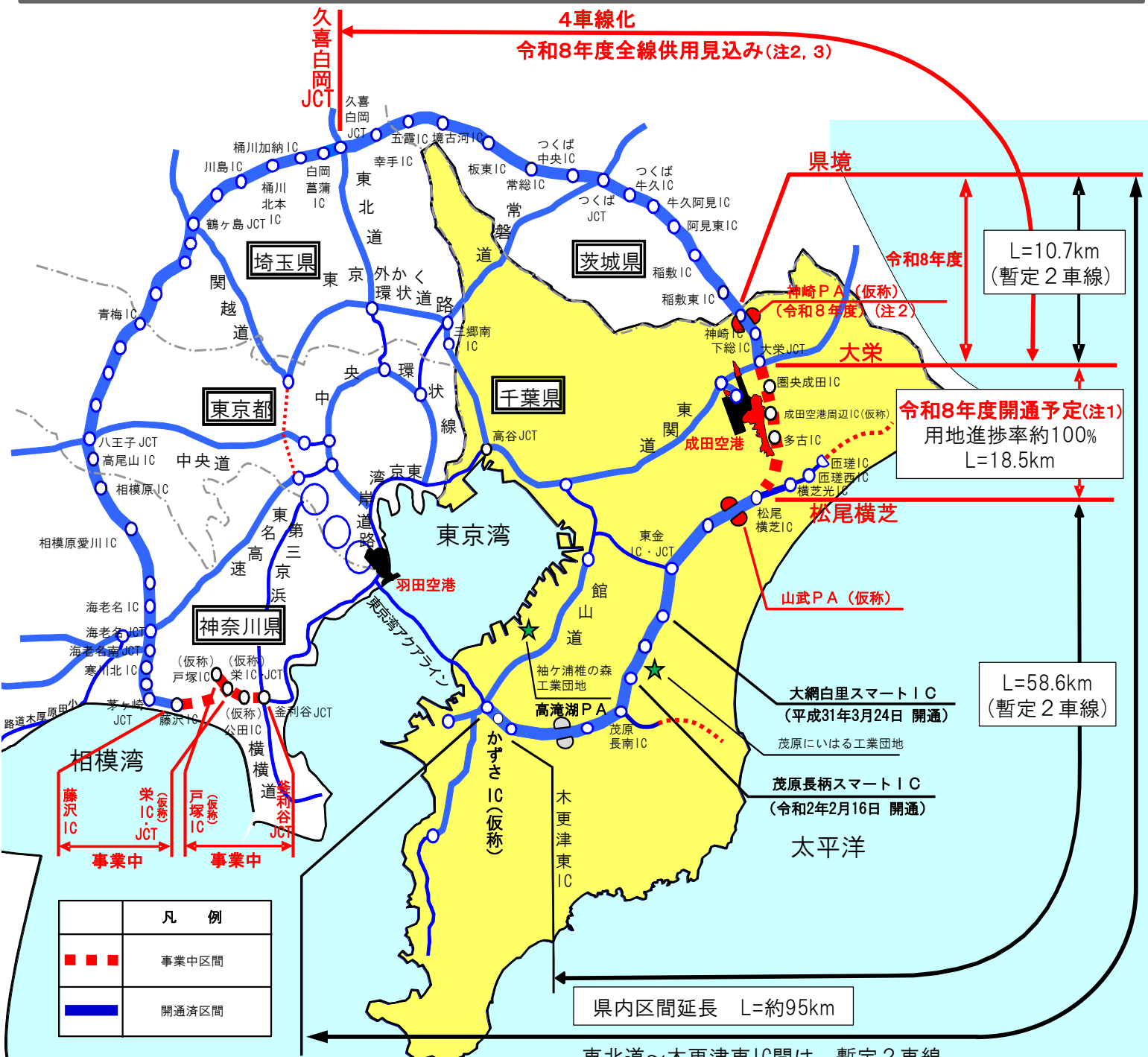
- 1 4車線化未事業化区間については、圏央道の全線開通や、「成田空港第2の開港プロジェクト」による交通量の増加などに対応するため、「高速道路における安全・安心基本計画」の優先整備区間に選定し、早期事業化を図ること。
- 1 かずさアカデミアパークへのアクセス強化のため、地域プロジェクトの支援として設置が発表されている、かずさインターチェンジ（仮称）の早期整備を図ること。
- 1 神崎パーキングエリア（仮称）については、令和8年度の供用に向け、確実に事業を進めること。また、山武パーキングエリア（仮称）については、早期供用を図ること。
- 1 圏央道のストック効果を最大限発揮させるため、成田空港周辺インターチェンジ（仮称）及び、銚子連絡道路や長生グリーンラインなどインターチェンジへのアクセス道路が、確実に整備されるよう必要な予算を確保すること。
- 1 首都圏における交流・連携の強化、地域経済の活性化等を図るため「アクアライン割引」の継続に必要な予算を確保すること。
- 1 防災・減災、国土強靱化の取組みの加速化・深化を図り、国土強靱化実施中期計画に基づき確実に事業を実施できるよう、危機管理投資による強い経済の実現の観点も踏まえ、必要な予算を通常予算とは別枠で満額確保すること。
- 1 激甚化・頻発化する大規模自然災害の脅威・危機に即応するための地方整備局等の体制の充実・強化や災害対応に必要な資機材の更なる確保に取り組むこと。
- 1 計画的かつ長期安定的な道路整備・管理が進められるよう、新たな財源の創設等により、令和9年度道路関係予算は、資材価格等の高騰、近年の建設業における人件費の上昇等の影響を十分に踏まえ、必要な予算を満額確保すること。

圏央道（千葉県区間） 全線開通の効果

大栄JCT～松尾横芝IC間が令和8年度に開通し、
県内区間が全線開通すると・・・



- 成田空港へのアクセスが向上。空港周辺地域の産業集積を支援！
- 東京湾アクアラインと一体となったネットワークが形成され、輸送範囲が拡大！
- 災害時等におけるリダンダンシーが強化！
- 千葉県から世界をつなぐ新たな物流軸が形成され
人・モノの流動によるイノベーションの促進が期待！



注1：大栄JCT～多古IC間は、令和8年秋頃の開通を目指す

注2：資機材の調達等が順調な場合

注3：久喜白岡JCT～大栄JCTの開通見通し

令和8年度 坂東IC～つくば中央IC、牛久阿見IC～阿見東IC、稲敷IC～神崎IC、神崎IC～大栄JCT

令和8年8月25日時点

圏央道千葉県区間の開通と早期4車線化

圏央道整備に伴い県内の企業立地が加速

圏央道沿線には、 多数の工業団地等が立地



〔件〕 物流施設等立地件数の推移（累計）



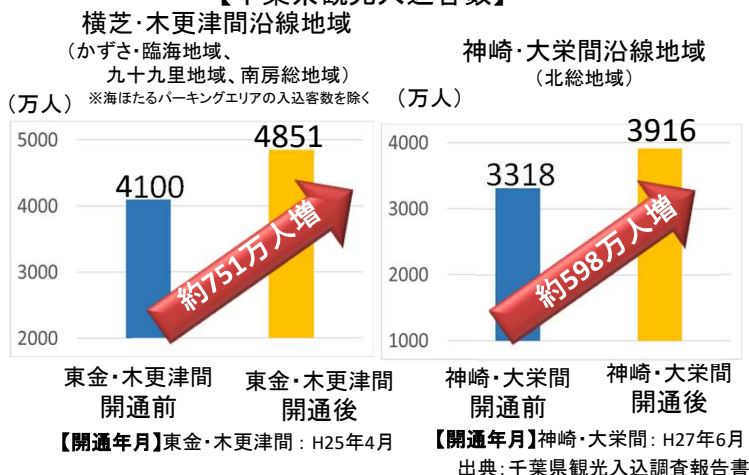
出典：企業立地動向調査（千葉県企業立地課）をもとに作成

- 沿線地域に工業団地を造成
- ・茂原にはる工業団地（約19ha）→全て売却
- ・袖ヶ浦椎の森工業団地（約32ha）→全て売却
- ・かずさアカデミアパーク（約278ha）→ほぼ完売

観光客の増加

- 平成30年の本県の圏央道沿線地域では
- ・横芝・木更津間で平成24年から約751万人増加
- ・神崎・大栄間で平成26年から約598万増加

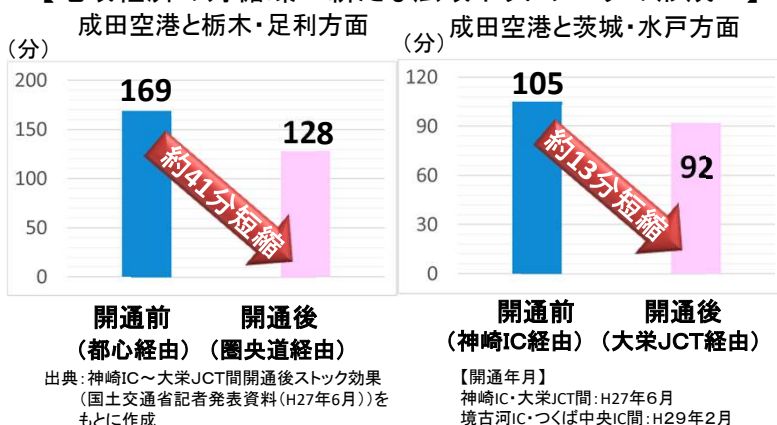
【千葉県観光入込客数】



充実する交通ネットワーク

- 開通により、成田空港と北関東方面を結ぶ広域ルートが形成され
- ・栃木・足利方面との所要時間が約41分短縮
- ・茨城・水戸方面との所要時間が約13分短縮

【地域経済の好循環～新たな広域ネットワークの形成～】



成田空港の拡張事業



事業概要

- ・B滑走路の延伸
（滑走路延長2,500m→3,500m）
- ・C滑走路の新設
（滑走路延長3,500m）
- ・空港敷地拡張
（1,198ha→2,297ha）

発着回数50万回時に期待される効果

旅客数	現在 4,000万人	約2倍	今後 約7,500万人
貨物取扱量	現在 200万トン	約1.5倍	今後 約300万トン
空港内従業員数	現在 4万人	約2倍	今後 約7万人

首都圏中央連絡自動車道建設促進期成同盟会 要望者一覧

千葉県知事	熊	谷	俊	人
千葉市長	神	谷	俊	一
木更津市長	渡	辺	芳	邦
茂原市長	市	原		淳
成田市長	小	泉	一	成
東金市長	山	下	美	紀
市原市長	小	出	讓	治
君津市長	石	井	宏	子
富津市長	高	橋	恭	市
袖ヶ浦市長	粕	谷	智	浩
八街市長	北	村	新	司
富里市長	五	十 嵐	博	文
山武市長	小	野 崎	正	喜
大網白里市長	金	坂	昌	典
神崎町長	椿			等
多古町長	平	山	富	子
芝山町長	麻	生	孝	之
横芝光町長	佐	藤	晴	彦
一宮町長	馬	淵	昌	也
睦沢町長	田	中	憲	一
長生村副村長	田	中	喜	宣
白子町長	緑	川	輝	男
長柄町長	月	岡	清	孝
長南町長	平	野	貞	夫

(令和8年8月28日現在)